

ジャーナル 移動する子どもたち

—ことばの教育を創発する—

Journal for Children Crossing Borders (JCCB)

いま、世界中で、移動する子どもたちが増加しています。このジャーナルは
そのような子どものことばの教育について研究交流をする場となることを願
って、創設されます。

このジャーナルは、第二言語教育、母語教育、外国語教育、継承語教育など
分けず、子どものことばの学びに関する実践に結びつく研究の発信をめざしま
す。実践には、今の子どもだけではなく、かつて「移動する子ども」だった大
学生や大人まで含みます。

移動する子どもたちのことばの教育という課題は、グローバル・イシューで
あり、それゆえに、世界に共通する理念や教育哲学を作っていくことが、この
ジャーナルの目的です。

◆研究論文等の募集をしています。

◆投稿締切：2013年3月31日

詳しくは裏面を見てください。

募集します：子どもの言語教育に関する研究論文、研究ノート、書評、関連情報

投稿規程および執筆要領

1. 投稿資格

どなたでも投稿できます。

2. 使用言語

日本語か英語

3. 内容と区分

内容：子どもの言語教育に関するもので、未発表のものに限ります。

区分：研究論文、研究ノート、調査報告、書評、関連情報

投稿時に、上記のいずれかを明記して投稿してください。各区分の内容は以下のとおりです。

研究論文：オリジナリティのある研究の成果が論理的に述べられているもので、教育現場の実践をもとにした研究や教育実践を視野に入れた研究を言います。

研究ノート：萌芽的な実践研究や、今後の研究の基礎となる実践研究の要素をもつもの。

調査報告：調査を行った結果をまとめ、報告するもの。

書評：子どもの言語教育の研究にとって意義のある文献に関する書評。

関連情報：年少者日本語教育に関連する情報で、公表に値するもの。

4. 投稿用のページ設定と論文等の分量

文書は A4 サイズ。1 ページは、40 字×40 行で、余白は上 35mm、下、左、右とも 30mm（ワードの既定値）。文字ポイントやフォントなどは、以下の研究会 HP に掲載の「論文モデル」を参考にしてください。

原稿の分量は、研究論文の場合は、上記のページで 20 枚まで。また研究論文以外は、10 枚までとします。

5. 投稿規程および発表サイト

投稿規程の詳細や論文モデルは、以下の『ジャーナル「移動する子どもたち」—ことばの教育を創発する』の WEB サイトから閲覧およびダウンロードできます。

<http://www.gsjal.jp/childforum/>

6. 投稿先

以下のメール・アドレスに原稿を添付して送付ください。

kodomo-nihongo@list.waseda.jp

7. 査読があります。

投稿された原稿は、査読委員によって検討されたのち、投稿者に採否をお知らせします。

第4号は、2013年5月に発刊する予定です。